

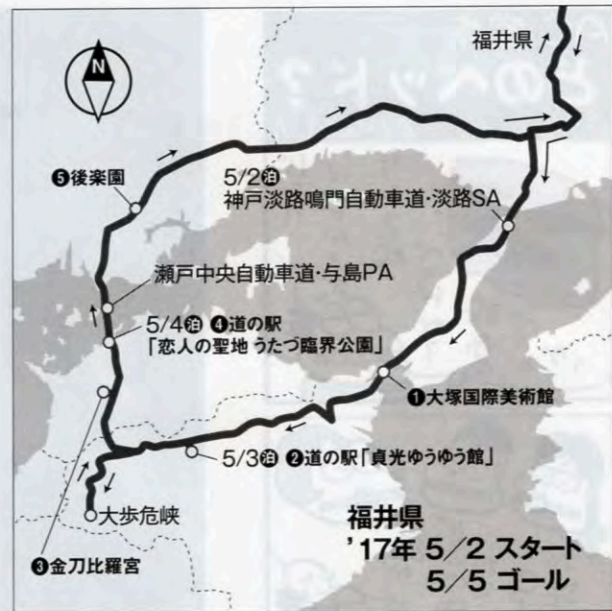


●旅の最終日は「やなぎ屋 西大浜店」で、うどん県に別れを告げる朝うどんを食べました

けさせていただきました。  
お風呂から出ると大衆演劇が開催されており、とても上手な歌声が聞こえてきたので入り口からチラッと覗かせていただいたら、きれいに着飾った女性？ う〜ん男かも？ どちらでもないけれど、きれいな人が歌っていました。

本日の車中泊は、道の駅「恋人の聖地 うたつ臨界公園」(ルートガイド④)を利用していただきました。公園はともきれいで、瀬戸大橋も一望でき、復元塩田が設置されており、海水を砂の上に乗って塩をこし取る入浜式塩田の作業を体験することもできるそうです。

5月5日  
今日は初めて渡る瀬戸大橋から岡山市の後楽園(ルートガイド⑤)へ行く予定です。日本三名園といわれている金沢市の兼六園、水戸市の偕楽園は今まで行ったことがあります。岡山市の後楽園は行ったことがないので、今回行くことにしました。今日で四国とはお別れなので、「やなぎ屋 西大浜店」で朝うどんをいただきました。う〜ん、朝のうどんも初めてでしたが、おいしかったです。おなかも膨らみ元気が出てきたので、瀬戸大橋に向かって出発です。今まで明石海峡大橋、鳴門大橋を



D A T A

TARVEL 日程：2017年5月2日～5月5日  
走行距離：897km

MONEY ¥ 食費、お土産代：4万5000円  
観光遊覧船代：3240円  
入浴代：3300円  
大塚国際美術館料金(音声ガイド付き) 1万800円  
ガソリン代：1万5000円  
高速代：1万3900円

- ①大塚国際美術館  
徳島県鳴門市に建設され、館内には1000点を超える、オリジナル原寸大の陶板で再現された西洋絵画が並ぶ。また、内装も凝った作りで、ほんとうに西洋の美術館を訪れているような気分になれる大型美術館だ。
- ②道の駅「貞光ゆうゆう館」  
地上23mの貞光ゆうゆう館シンボルタワーが目印の道の駅。展望台は吉野川や四国の山々が見渡せる絶景スポットだ。駅内には物産館やレストランを備え、地元食材を使った料理やお土産も購入できる。駅イチオシの自家製豆腐は、数量限定の人気商品!
- ③金刀比羅宮  
象頭山の中腹に位置し、五穀豊穡や商売繁盛、大漁祈願など、多くの参拝者が訪れる。参道入り口から御本宮まで785段、奥社までは1368段の石段があり、道中多数の旧跡や文化財を見ることができる。石段を上るには体力が必要なので、訪れる際は覚悟を決めておこう。
- ④道の駅「恋人の聖地 うたつ臨界公園」  
瀬戸内海を望む、香川県宇多津町の道の駅。道の駅から眺める夕日は美しく、名前のとおり「恋人の聖地」に認定されていることから、デートスポットとしてカップルにも人気の道の駅だ。
- ⑤後楽園  
金沢の兼六園、水戸の偕楽園に並ぶ「日本三名園」の1つに数えられる後楽園。1700年に岡山藩主・池田綱政の命で作られた日本庭園で、その広さは東京ドーム約3個分。園内では手入れされた日本ならではの美しい風景を見ることができ、季節ごとのイベントも開催している。

SPOT